

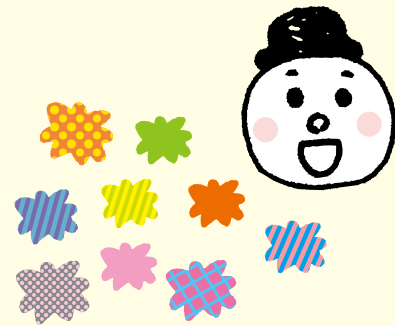
次の日、おばあちゃんから
どんぐりクッキーが
届きました。

「ぶ〜ん」、クッキーは
香ばしくてほんのり
に甘い味がしました。
どんぐりはふくちゃんのおいし
いおやつにもなりました。*

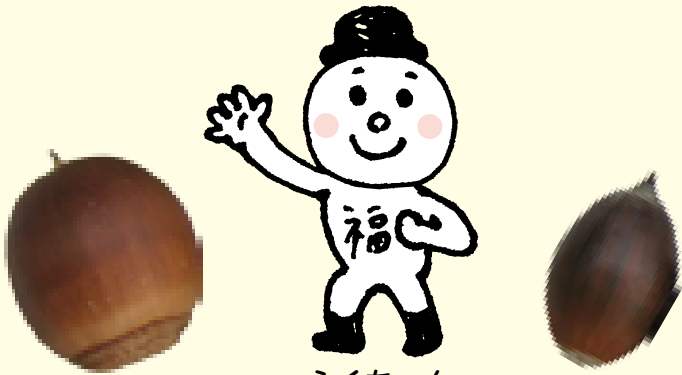
どんぐりは、かぶり、おもちゃ、
プレゼント、虫のほん、
ふくちゃんのおやつ、そして…

もう少ししたら、
土の中のどんぐりが
教えてくれるはずです。

※注(保護者の方へ)
どんぐりを食べる際には、アク抜きな
どの下処理や加熱が必要です。生では
食べないでください。



ふくちゃん どんぐり



ふくちゃん

小学4年生の男の子。

お餅から生まれました。お友だちがたくさんいます。



<http://kodomohikari.com>

文：高瀬優子

監修・写真：小笠原治・八木 剛（兵庫県立人と自然の博物館）

イラストレーション：いよりふみこ

このリーフレットは、一般財団法人セブン・イレブン記念財団の助成を受けて制作しました。

高くすみきった青空に
ひこうきがスーッと白い線を
ひいたある 晴れた秋の日、
ふくちゃんは森にピクニック
に出かけました。

大きな木の下でひと休みして
いると、「ポトンー」
何かが落ちてきました。
近づいて見てみると、丸いど
んぐりでした。

あたりを見ると、他にもたく
さんのどんぐりが落ちていま
す。ふくちゃんはにこにこし
ます。

「ポトンー！ポトンー！」

木の枝には、まだまだたくさん

のどんぐりがついています。

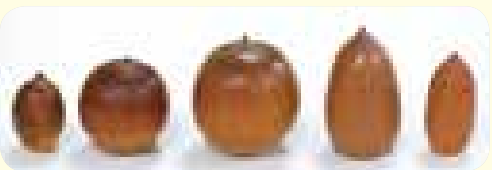
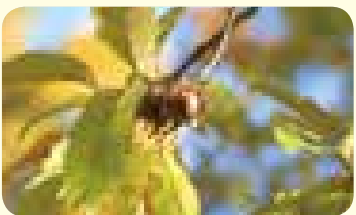
夢中でひろって手の中はあっ
と一瞬間にどんぐりごっこで
ぱいになりました。

ふくちゃんはお気に入りの
帽子をぬいで、その中にどん
ぐりをいれました。

おうちに帰ってぴかぴか光
るどんぐりをながめながら、
ふくちゃんはどんぐりってな
んだらうと思いました。

どんぐりを背の順にならべ
て、かざってみました。

大きなどんぐり、小さなどん
ぐり、かたちもいろいろ。



次に、どんぐりコマと
やじろべえを作りました。

のこりは大好きな

おぼあちゃんに

プレゼントしました。

どんぐりは、かざり、おもちゃ、
プレゼントになりました。

しばらくたったある日、机の

上のどんぐりを見ると…

どんぐりがうごいています。

「あれっっ」

小さな白い虫が、

もそもそと出てきました。

夏にかついていたカブトムシ

の幼虫がよく出ています。

ふくちゃんはおとなの虫が
見たくなって育ててみるこ
とにしました。

もつひとつのどんぐりを

よく見てみると、

とんがっている先がわけて、

中から「こよきつ」と何かが

出てこまゆつと出ています。

もしかして…ふくちゃんは
植木ばちの土にそのどんぐ
りをつめて、水をやりました。

